

# 令和5年度宮城県献血推進協議会議事録

令和6年2月7日午後1時から、宮城県行政庁舎第二会議室において、令和5年度宮城県献血推進協議会を開催した。

## 1. 開会

薬務課吉田副参事兼総括課長補佐が協議会の開会を告げた。

## 2. あいさつ

薬務課千田課長があいさつを行い、薬務課吉田副参事兼総括課長補佐が、本協議会の出席委員数が協議会条例第4条に規定されている定足数の半数を満たし、有効に成立していることを報告した。

## 委員紹介、事務局紹介

薬務課吉田副参事兼総括課長補佐が、本日出席している委員と事務局の紹介を行った。

## 会長、副会長の選出

薬務課千田課長の進行のもと、条例第3条の規定に基づき、委員による会長、副会長の選出を行った。事務局案が受け入れられ、張替秀郎委員を会長、佐々木とし子委員を副会長に決定した。

## 会長、副会長のあいさつ

張替会長、佐々木副会長があいさつを行った。

## 議事録署名委員の選出

張替会長が、議事録署名委員として、遠藤委員、沖ノ井委員を選出した。

## 3. 議事

### (1) 令和4年度献血実績及び献血推進実績について

議事(1) 令和4年度献血実績及び献血推進実績について、薬務課及び血液センターが以下の資料を用いて説明を行った。

#### 事務局(薬務課及び血液センター)

- ・冊子「宮城県の献血」
- ・資料1「令和4年度の献血実績について」

#### 質疑応答

「令和4年度献血実績及び献血推進実績について」の質疑応答  
委員全員「異議なし」

#### 張替会長

質問等がないため、令和4年度献血実績及び献血推進実績についてはご承認いただいたこととします。

### (2) 令和5年度献血実施状況及び献血推進状況について

議事(2) 令和5年度献血実施状況及び献血推進状況について、薬務課及び血液センターが以下の資料を用いて説明を行った。

#### 事務局(薬務課及び血液センター)

- ・資料2-1「令和5年度宮城県献血推進計画」
- ・資料2-2「令和5年度の献血実績について」

	・資料２－３「令和５年度献血推進状況〈事業実績〉」
質疑応答	「令和５年度献血実施状況及び献血推進状況について」の質疑応答 委員全員「異議なし」
張替会長	質問等がないため、令和５年度献血実施状況及び献血推進状況については ご承認頂いたこととします。
(３)令和６年度献血推進計画 (案)について	議事(３)令和６年度献血推進計画(案)について、薬務課及び血液セン ターが以下の資料を用いて説明を行った。
事務局(薬務課及び血液センター)	・資料３－１「令和６年度献血推進計画(案)」 ・資料３－２「令和６年度献血推進計画(案)と令和５年度献血推進計画 の対照表」 ・参考資料３「令和５年３月１日付け厚生労働省医薬・生活衛生局血液対 策課事務連絡『都道府県献血推進計画について』」
質疑応答	「令和６年度献血推進計画(案)について」の質疑応答
鈴木委員	<p>公募委員の鈴木と申します。私は今、赤十字の宮城県支部で講習普及にあ たるボランティアの指導員と献血ルームでの呼びかけのボランティア、そし て献血にも協力をさせていただいている。その中で、思ったことがあるので、 ３点ほど意見、ご質問をさせていただきます。</p> <p>まず１点目ですが、献血ルームへの行き方や入口が非常に分かりにくいと いうことを感じました。呼びかけをしている中で初めて献血をする方から「ど こに行けばいいですか」という質問を、何回か受けたことがあります。献血 のPRはして周知はされているものの、どこに行けばいいのか、入口が分か らなくなると非常にもったいないので、献血ルームまでの道りを可視化 させてはいかがかなと思います。今はSNSが流行っていますので、SNS を使ってゲーム感覚で道りを案内するのも１つの手ではないのかなという ふうに思います。</p> <p>２点目は、献血をしている側として、献血が終わった後にいろいろと品物 をいただくのですが、特に若者層の献血者が少ないと考えた時に、果た して、今いただいている品物が若者にとってはどうなのだろうと、ふと疑問 に思ったことがあります。もらって嬉しいもの、例えばタンブラーだとか、 今の時期だとコンパクトな加湿器だとか、ひよっとしたらガラポンとかで何 かワクワク感を持たせるようなものとかがあると良いのではないかなというふ うに感じます。</p> <p>最後に３点目ですが、学校等で啓発活動を行っていく中で、「模擬献血」な るものやってみてはどうかと思います。これは何かというと、選挙権が１</p>

8歳に引き下げられた時に、学校などで模擬選挙が行われ、多く取り上げられて啓発活動を大きくしていたと思うので、模擬献血というのがあっても良いのではないかなと思います。以上3点が私からの意見となります。

事務局（血液センター）

貴重なご意見、ありがとうございます。

まず1点目、献血ルームへの行き方がわかりにくいということ。私は以前、「杜の都献血ルームAOBA」に勤務しておりまして、確かによく言われたのが「献血ルームアエル20」の場所は分かるけれど、こちらの「杜の都献血ルームAOBA」の方は非常にわかりにくいと意見があるのは承知しておりました。今、鈴木委員からお話ありましたとおり、各献血ルームには公式X（旧ツイッター）がありますので、こちらを使いまして、献血ルームまでの道りが分かるものを載せられるよう、各献血ルームと検討して参りたいと思います。

2点目の献血協力の粗品について。喜ばれる品物は何かということですが、現在、東北ブロック管内6県の血液センターでは統一して、同じ記念品をお出ししているのが現状であります。予算的な制限もあり、各県ばらばらよりは統一してということですが、5品ぐらいを一定の間隔でチェンジしながら、その他、様々なイベント等に応じた記念品もお渡ししております。今、鈴木委員からお話ありましたタンブラー等の記念品について、次年度の東北ブロック血液センターで統一した記念品を決める際には、意見として申入れをしていきたいと思っております。

3点目の学校等での模擬献血ですが、確かに現在、若年層の献血が思わしくない状況でございますので、学校等での模擬献血が必要だと思いますけれども、まず模擬献血に必要な備品等を取り揃えまして、まずは身近なところで、毎年行っている「献血キッズサマースクール」等で開催できるよう検討して参りたいと思います。

張替会長

その他の質問等がないため、令和6年度献血推進計画（案）についてはご承認頂いたこととします。

（4）第8次宮城県地域医療計画（献血部分抜粋）（案）について

事務局（薬務課）

議事（4）第8次宮城県地域医療計画（献血部分抜粋）（案）について、薬務課が以下の資料を用いて説明を行った。

・資料4「第8次宮城県地域医療計画（献血部分抜粋）（案）について」

質疑応答

「第8次宮城県地域医療計画（献血部分抜粋）（案）について」の質疑応答委員全員「異議なし」

張替会長

質問等がないため、第8次宮城県地域医療計画（献血部分抜粋）（案）に

ついてはご承認頂いたこととします。

(5) その他

事務局(薬務課)

先ほど、鈴木委員から若年層の献血者の増加について、非常に具体的で貴重なご提案をいただきまして、本当にありがとうございました。献血にご協力していただいた方への記念品については、市町村でもご用意いただいておりますので、県としましては、こういった声がありましたということ由市町村の担当者会議等で伝えながら若年層の方が献血にご協力していただきやすいような環境を整備していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

張替会長

その他、委員の皆様方から、追加でご発言ございますでしょうか。もしないようであれば事務局の方にお返ししたいと思いますのでよろしく申し上げます。

4. 閉会

薬務課吉田副参事兼総括課長補佐が協議会の閉会を告げた。

審議内容を明確にするため、議事録署名人が署名した。

署名人

---

署名人

---